



特集

第80代杉並区議会議員
アップデート杉並代表

大和田伸
が挑む!

杉並を
アップデート!!

あなたと共に、
未来をつくる



45歳
4児の父

杉並区議会議員として4期15年

おおわだしん
大和田伸のプロフィールをご紹介します!



1980年(昭和55年)9月9日生まれ 45歳
●4児の父 ●申年 ●AB型

二松学舎大学国際経済学部卒業。学生時代は野球部に所属し甲子園を目指し、東東京大会ではベスト8に。少年時代からプロ野球選手を夢見て野球に打ち込むが、怪我で断念

1999年 大学在学中より、石原のぶてる代議士の下で学生ボランティア。
(平成11年) 以降、秘書として10年修行。政治の原点は「まちの御用聞き」、この想いが活動の信念

2011年 杉並区議会議員選挙に初出馬し、トップ当選。以降、3期連続
(平成23年) トップ当選!

2021年 第80代杉並区議会議員長に就任。
(令和3年) 特別区(23区)議長会会長を拝命(最年少での就任!)

地元では 東京高円寺阿波おどり振興協会をはじめ、医療・障害者福祉・スポーツ等多くの役職を拝命

趣味 野球、マラソンなどスポーツ全般

現在、4児(11歳・8歳・5歳・1歳)の父親として育児奮闘中。公務がない時は、子どもと一緒に登園するのが日課



杉並区にお住まいの、あなたへ。

こんにちは、アップデート杉並代表の大和田伸です。
私たちのまち、杉並。一歩外に出れば、歴史ある商店街にはいつも人の声絶えず、公園では子どもたちが走り回っています。このまちには、23区のごくにも負けない底力があると、私は思っています。
全国の多くの自治体が財源不足に頭を抱えるなか、杉並区の財政力は全国でも有数(もしくは上位)の水準にあります。つまり、未来をよくしていくための体力が、このまちにはちゃんと残っています。
では、その体力は、今、本当に活かされているでしょうか。年間およそ66億円が出ていくふるさと納税、進まない施設

の再編。これらは「お金がないから」起きているわけではありません。現区政が掲げてきた「対話」は、いつの間にか一部の人のためのものになり、そこで日々を過ごすあなたの声が届きにくくなっている。私にはそう見えて仕方がないのです。
皆さんからお預かりする税金は、一部の誰かのためではなく、あなたの暮らしに、あなたの子育てに、あなたの安心のために使われるべきものです。
杉並の底力を、私は信じています。「対話」を看板だけで終わらせず、あなたと一緒に歩きながら、このまちを少しずつ、確かにアップデートしていく。これまでの経験のすべてを、あなたの本当の声をかたちにするために使います。

杉並アップデートミーティング開催決定!



杉並アップデートミーティングで大和田伸と共に杉並のアップデートしたい政策や、あなたと共に作る未来を語りませんか。あなたのご来場をお待ちしています!



参加費無料 当日参加歓迎 お気軽にお越しください。

5月9日(土) 10:30開始	高井戸地域区民センター 第2集会室
5月16日(土) 10:30開始	セッション杉並 第9集会室
5月17日(日) 10:30開始	方南会館 第1集会室
5月23日(土) 10:30開始	西荻地域区民センター・勤労福祉会館 第2集会室
5月23日(土) 13:30開始	上高井戸区民集会所 集会室
5月30日(土) 16:30開始	和田区民集会所 第2集会室
5月31日(日) 10:30開始	浜田山会館 第1集会室



友だち募集中!
杉並アップデートミーティングの最新情報もお届けします。

杉並をアップデート!!

あなたと共に、未来をつくる

第80代杉並区議会議長・アップデート杉並代表

大和田伸のこれからの政策

第1の柱 区政をアップデート

行政DX※で区民サービス向上、さらに膨らんだ予算を正し、信頼される区政へアップデート
※デジタルトランスフォーメーション:行政サービスをデジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させること

- 1 「書かない・行かない・待たない」スマート区役所の実現!**
 - 行政手続きをデジタル化し、スマホ1つで完結(書かない・行かない窓口)
 - 窓口での手書きや待ち時間をなくし、利便性を向上(待たない窓口)
 - 事務効率化で生まれた時間を、もっと区民のために。
- 2 「動く」区役所の実現!**
 - ワンボックスカーによる巡回窓口(出前サービス)を実施
 - 高齢者等へスマホ操作やアプリ設定を手取り足取りサポート
 - 外出が困難な方には職員が自宅へ訪問し、手続きをお手伝い
- 3 「もらい忘れ」ゼロ!24時間相談窓口**
 - 使える支援(給付金等)をLINEやアプリで自動通知
 - AIを活用し、ゴミの出し方から子育ての悩み、手続きの疑問まで24時間365日回答
 - 区民向けアプリで防災やゴミ収集日など、暮らしに必要な情報を一元配信
- 4 ふるさと納税を「攻め」に転じる**
 - 区内在住著名人と連携したふるさと納税返礼品の開発
 - 「(仮称)杉並ペイ」を返礼品に設定し、区外からの寄附を促進
- 5 徹底した歳出改革(お役所仕事の全件査定)**
 - 膨らんだ予算を区民目線で一件ずつ厳格にチェック
 - 費用対効果の低い事業を見直し、税金のムダを徹底排除
 - 民間との協業により施設改修・改築コストを圧縮



第3の柱 まちのアップデート

止まっている杉並のまちを、目に見えるかたちでアップデート

- 1 命を守り抜く「防災まちづくり」**
 - 首都直下地震に備え、木密地域対策の加速化と狭あい道路幅整備を強力に推進
 - 空き家対策を推進し、倒壊リスクを排除
 - 善福寺川の地下調節池整備や、実効性のある「在宅避難体制」を根本から見直す
- 2 杉並「南北移動」問題の解決促進**
 - 西武新宿線・京王線の連続立体交差化を推進し「開かずの踏切」を解消
 - 浜田山駅南口の早期開設に向け、区長が直接調整に当たり、迅速に対応
 - コミュニティバス「すぎ丸」への自動運転導入を研究し、持続可能な移動手段を確保
- 3 夢を育む「スポーツ・文化」の拠点整備**
 - プロの試合も開催できる「観客席のある総合体育館・武道場」の整備を検討
 - プロチーム誘致やトップアスリートとの連携で、子供たちが「本物」に触れる機会を創出
 - 「東京国際ろう芸術祭」の定期開催や手話言語の普及を通じ、杉並を「共生社会」のまちに
- 4 停滞する「施設再編」をアップデート**
 - 公共施設を単に「壊す・残す」ではなく、多機能化・複合化させて地域交流の核へ進化
 - 学校跡地など区有地を有効活用し、多世代が利用できる新しい居場所づくりを加速
 - 空いた施設は、他の施設を改修する際の仮移転先として戦略的に活用
- 5 停滞する「まちづくり」をアップデート**
 - 都市計画道路については、区長の責任のもと早期に結論を出す
 - 駅周辺まちづくりを推進し、バリアフリー化と商業活性化を実現
 - 防災上必要な道路の整備を進め、地域の安全性を担保



第2の柱 暮らしのアップデート

物価高に苦しむ58万人の家計に、今すぐ届くかたちでアップデート

- 1 「(仮称)杉並ペイ」で地域経済を活性化**
 - 地域限定デジタル通貨を創設し、機動的に物価高対策を実行
 - 子育て支援金や高齢者交通助成など、あらゆる行政給付を杉並ペイで迅速支給
 - 歩くと貯まる健康ポイントやボランティア活動への付与で、「ありがとう」の輪を拡大
- 2 働く人と事業者を支える直接支援**
 - 介護・障害福祉などのエッセンシャルワーカーへ、区独自の処遇改善を実施
 - 資材等高騰の価格転嫁が出来ていない分野への実態調査及び助成制度制定
- 3 人生100年時代、健やかに暮らせる街**
 - 「口腔ケア」などの予防医療・検診を拡大し、健康寿命の延伸と医療費抑制を実現
 - 区長直属の検討チームを立ち上げ、誰もが安心できる在宅医療・介護体制を構築
 - デジタル技術を活用した要介護認定事務の迅速化・適正化
- 4 “親なきあと”の不安を解消する障がい者施策**
 - 「緊急時対応ショートステイ」の体制を早急に整備
 - 宿泊を伴う「ミドルステイ」を実現し、ご家族の負担と不安を軽減
 - 令和7年開始の「就労選択支援」等を活用し、一人ひとりに合った多様な働き方を支援
- 5 安全・安心を守る責任ある外国人政策**
 - ゴミ出し等の生活ルールや習慣の「事前説明」を徹底し、地域トラブルを未然に防止
 - 交流協会任せにせず、現場の課題解決に区役所が直接関与する責任体制を構築
 - 学校や保育の現場へ最優先で支援を行い、多文化が共生できる教育環境を整備



第4の柱 人づくりをアップデート

4年後、全く違う杉並を見せる。夢のある未来へアップデート

- 1 日本一の先進教育地区へ**
 - 区費教員や加配職員費の充実、教育の質向上に向けた人的支援の強化
 - 地域人材による学校支援の推進
 - 中学校部活動支援の充実
- 2 いじめから“真に子どもを守る”体制**
 - 区長直轄の組織を創設し、スピード感を持って「いじめを直ちに止める」体制を構築
 - 児童相談所と連携し、家庭に困難を抱える子どもや施設退所後の自立を強力に支援
 - 防犯カメラの増設や登下校アプリの導入で、子どもの見守りを徹底強化
- 3 子育てが「負担」から「喜び」に変わる日常づくり**
 - 「おむつ定期便」を新設し、見守り配達員が産後の不安や悩みに寄り添う
 - 産後ケアや一時預かりの手続きを改善し、母親が「本当に助かる」制度へ改善
 - 学童クラブの待機児ゼロを早期に達成し、共働き家庭の安心を支える
- 4 地域福祉の担い手とシニアの生きがい支援**
 - 民生・児童委員や保護司の担い手確保のため、ICT活用や窓口連携で活動を支援
 - シニア世代が培った経験を学校や福祉の場で活かせる「新たな生きがい」を創出
 - シルバー人材の活用や働く場の確保を推進し、「健康長寿のまち」を実現
- 5 すぎなみビジネスサポートセンター「すぎビズ」の創設**
 - 区内中小企業の売上アップ支援
 - 杉並に根差した人材・資源を活かした新事業創出支援



第80代杉並区議会議長・アップデート杉並代表
大和田伸へあなたの声を届けよう!

アップデート杉並とは—
杉並区の発展と区民生活の向上を図り、併せて会員相互の親睦を深めることを目的とした有志で立ち上げたグループです。

実施中! まちの御用聞き!

杉並アップデートプロジェクト

右記QRコードからアクセスいただき、受付フォームよりアップデート杉並の政策に対するご意見や杉並の未来に対する気持ちなど、お気軽に送信してください。

いただいた声は、街頭演説・配信動画などでも取り上げ、杉並区政のアップデートへ取り入れていきます。

